

## 令和4年度「みやぎの文化を考える懇談会」(第1回) 議事概要

## &lt;実施概要&gt;

- 1 日時 令和4年10月19日(水) 14:00~16:00
- 2 場所 県庁5号館521号室

## &lt;議事概要&gt;

※ 以下、計画骨子案等に関する意見交換の概要を記載

## 基本目標について

- 基本目標に「文化でつくる」とあるが、文化は既にあるものとイメージとなる。文化はつくっていくものでもあるため、自分の文化を創造するというイメージの何かがあると良い。
- 個々の、その個々に対しての目標との印象を受けやすいと感じたので、他の人と違うんだけど、それぞれを受け入れることができる、他の人のことも理解でしてたくさん人のことに気づくことができるというようなものが、目標に入っているとも良い。
- 「ひとり一人」という表現は「みんな」という表現よりも良いと思う。その中身には、お互いを受け止めることが大事で、その結果としてできる社会というようなメッセージになると良い。
- 確かに、文化がもう決まっているという印象を受ける。

## 目指す姿について

- もう少し分かりやすい、イメージが付きやすい文章表現がされると良い。

## 施策の展開について

- 海外に向けて発信していくというところをもっと強調しても良い。
- 行政ができるのは、あくまで環境の整備なので、その部分が大切だと思う。

- 目標の中に、暮らし、温かみ、営みを大切にするというのが、分かりやすい言葉で入ると良い。
- 宮崎県が、ひとり一人が安心して暮らしていけるような場所になるというようなイメージができるものになると良い。
- 目標にはひとり一人と入るが、施策にもそれが表れていると良い。
- 施策が43もあるのは多いため、実質的なメニューに絞っても良い。
- 施策が43もあるのが多いというのは理解できるが、一方で足りていない部分もある。
- 施策の数の43が多いかは分からないが、まとめることができるものもあるので、そのようなものはまとめると良い。
- コロナ禍を経験してのというか、そのような大きな出来事があっても力強く継承していくといったイメージの文言が入ると良い。
- 神話、伝承、歴史といったものを生かした文化振興がイメージできるものが入ると良い。
- 教員研修機会の充実だけでなく、外部連携の充実についてもあると良い。
- 施策の中では、文化の中に芸術があるということが伝わるような文言になると良い。
- 日常生活の中で行っている文化的な活動を、それが文化的な活動だと気づけるような施策がでてくると良い。
- 教員だけでなく、障がい者や高齢者と文化的な活動をつなぐ、調整役やコーディネーターの役割の方への支援が必要だと思う。
- 事業者による文化活動等の促進については、事業者が文化活動を行ううえでの契約等の基本的な環境づくりの観点も大切だと思う。